



84112-XLT-KOSO CR-Z REAR WING

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

ご注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損のないことを確認して下さい。
2. 取り付け前に取り付け車両の型式の確認を行って下さい。

〔適応車種〕 CR-Z DAA-ZF1/ZF2

〔色記号〕	無限色記号	ホンダ色記号	色名
	PW	NH624P	プレミアムホワイト・パール
	ST	NH642M	ストームシルバー・メタリック
	CB	NH731P	クリスタルブラック・パール
	MR	R81	ミラノレッド
	DK	NH773M	ダークヒューター・メタリック
	HT	BG57P	ホライゾンターコイズ・パール
	YP	Y70P	プレミアムイエロー・パールII
	PO	NH737M	ポリッシュメタル・メタリック
	EY	Y71M	プレミアムエナジエティックイエロー・メタリック
	NV	RP46P	プレミアムノーザンライツバイオレット・パール
	ZZ	未塗装	サーフェーサー仕上げ

※色記号はサービスインフォメーションプレートで確認して下さい

3. 純正パーツの取り付け・取り外しは、サービスマニュアルに従って、作業を行って下さい。
4. オープンステイ交換時は、必ずテールゲートを保持してもらいながら作業を行ってください。
5. 純正オープンステイを破棄する場合は、サービスマニュアルを参考にガスを抜いて破棄してください。
6. 本製品の加工、組み付け不良、誤使用による不具合・等については、弊社は一切責任を負いませんので御了承下さい。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-TEC 商品事業部 営業1課

【営業時間10:00~17:00 (土日・祝日除く)】

TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

お客様へ

1. 本製品に同梱のオープンステイは、ウイングの重量に合わせて全開時の保持力は持たせていますが、本製品の装着によりテールゲートの開閉フィーリングが純正状態と異なりますので、手などを挟まないように十分注意してください。
2. ウイング スポイラーが事故や接触等により、破損・変形した場合は、直ちに修復するか取り外して下さい。
そのままの走行は、事故発生の原因になる恐れがあり、大変危険です。
3. 自動洗車機での洗車は避けて下さい。ウイング スポイラーに無理な力が加わり、破損の原因となることがあります。
4. 定期的にボルト・ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認して下さい。

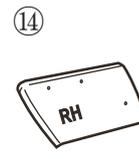
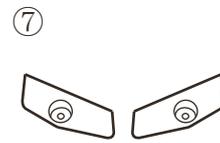
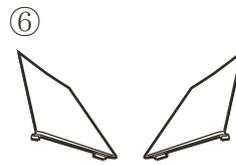
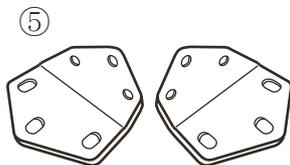
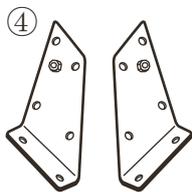
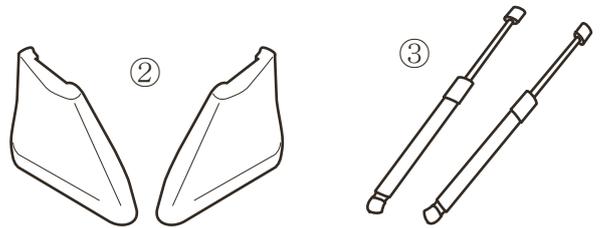
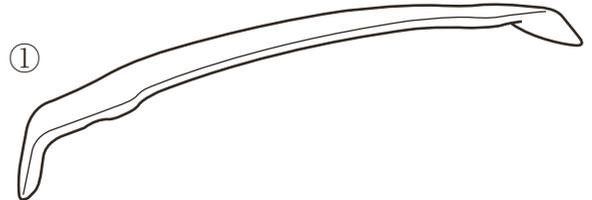
◆◆塗装作業の注意事項◆◆

1. 乾燥は、常温乾燥をお勧めします。強制乾燥での焼付上限温度は60℃です。60℃以上に加熱すると変形する場合がありますので、ご注意ください。
2. その他につきましては、塗料メーカーの取扱説明書に従って、有機溶剤中毒および引火事故等の危険防止に努め、作業を行って下さい。
3. 遠赤外線機でのスポット乾燥はお止め下さい。

推奨品 塗料：2液製アクリルウレタン樹脂塗料（常温乾燥タイプ）

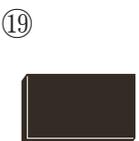
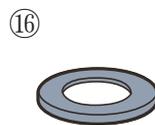
【構成部品表】

No.	PARTS NAME.	QTY.
①	ウイング	1
②	ウイング ベース R/L	各1
③	オープンステイ R/L	各1
④	ウイング ベース ステイ R/L	各1
⑤	ウイング ステイ R/L	各1
⑥	ウイング ベース カバー R/L	各1
⑦	ウイング カバー R/L	各1
⑧	スペーサー	2
⑨	ワッシャーボルト (M6×15)	20
⑩	トラスボルト (M6×8)	2
⑪	ジャックナット	4
⑫	シーラー大 外形φ19内径φ10	4
⑬	シーラー小 外形φ18内径φ8	4
⑭	穴あけ治具 R/L	各1
⑮	コーションラベル	1



未塗装品のみ 未装着品

No.	PARTS NAME.	QTY.
⑯	シーラー楕円	2
⑰	クッションA (2mm厚) R/L	各1
⑱	クッションB (2mm厚) R/L	各1
⑳	クッション (20×25)	2
㉑	クッション (8×25)	2
㉒	クッション (10×25)	4
㉓	ネオスポンジ	1
㉔	無限エンブレム	1



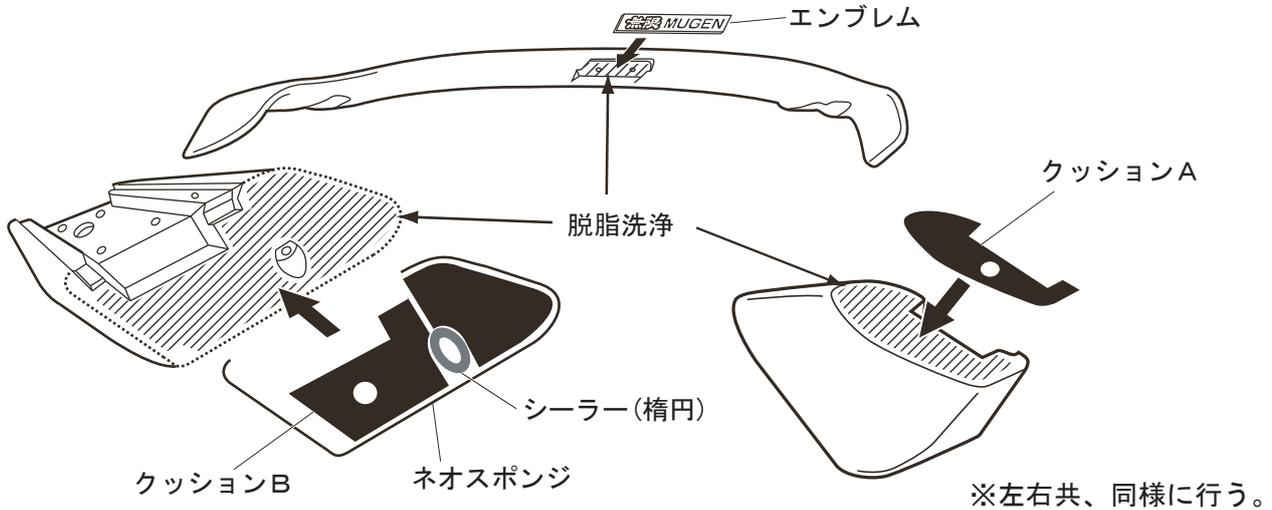
【必要工具】

- ・センターポンチ ・ドリルφ3、φ6、φ8、φ11.5 ・ホールソーφ18 ・リユーター
- ・ラチェットレンチ10mm ・+/-ドライバークラス ・マスキングテープ ・カッター
- ・イソプロピルアルコール ・タッチアップペイント ・ガムテープ ・水性ペン
- ・ヤスリ ・トルクレンチ ・ハンドナッター (ポップリベットファスナー製 SC-123J 相当品)

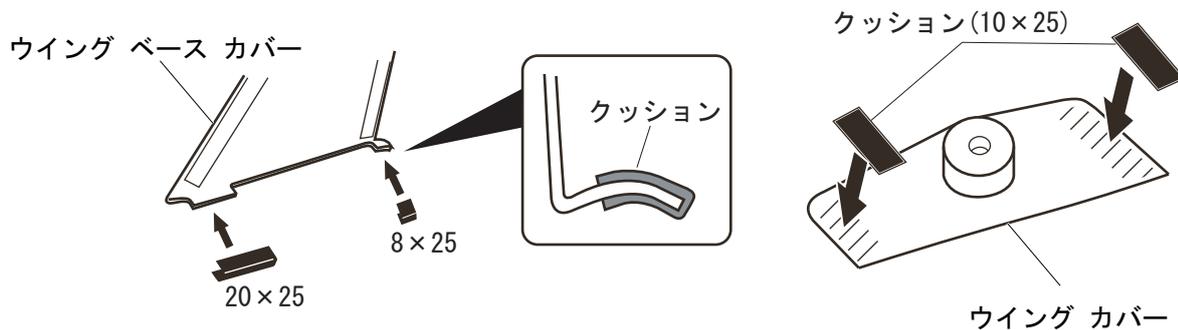
I. 取付準備

- 《注意》・ウイング スポイラ-および車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
・作業は左右同様に行うこと。

①未塗装品は塗装後に、ウイングにエンブレムを、ウイングベースにクッションA・B、シーラー(楕円)を貼り付ける。このとき、貼り付け面を脱脂洗浄する。

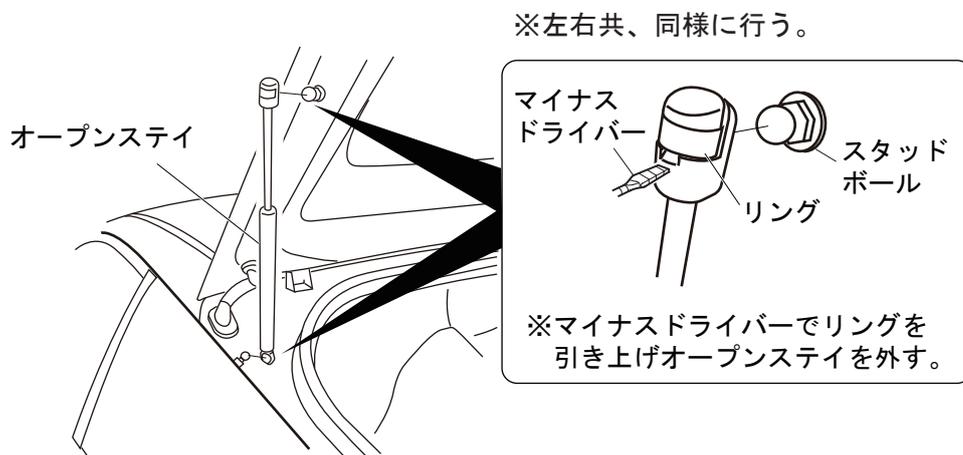


②未塗装品は塗装後に、ウイング ベース カバーにクッションを巻きつける様に貼り、ウイング カバーにクッションを貼り付ける。このとき、貼り付け面を脱脂洗浄する。

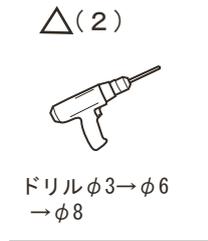


③純正オープンスティを取り外す。

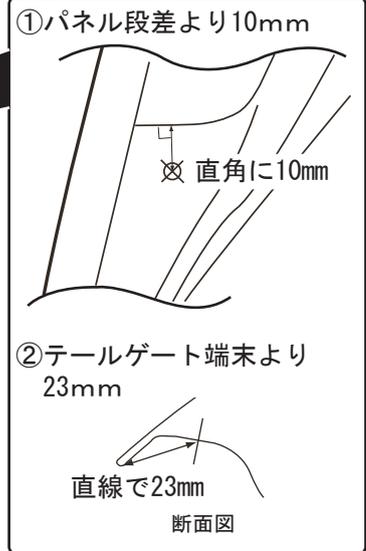
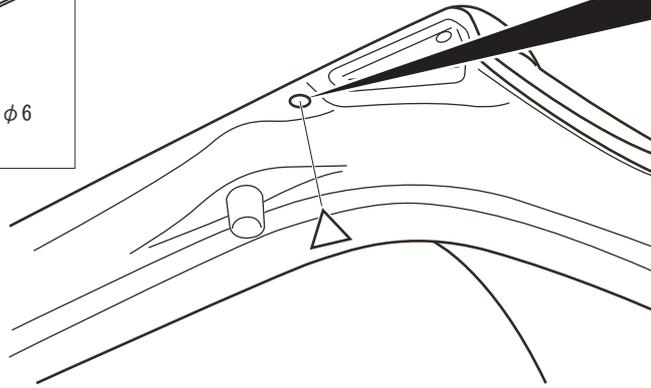
- 《注意》・必ずテールゲートが落下しないように支えて、作業すること。
・傷つき防止のため、マイナスドライバーにマスキングテープを巻きつけること。



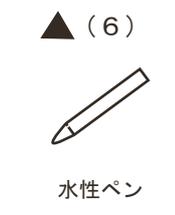
- ④テールゲートの下図寸法位置にセンターポンチを打ち、ドリルでφ8の穴を開ける。
穴あけ後、カット面にタッチアップペイントする。



※左右共、同様に行う。

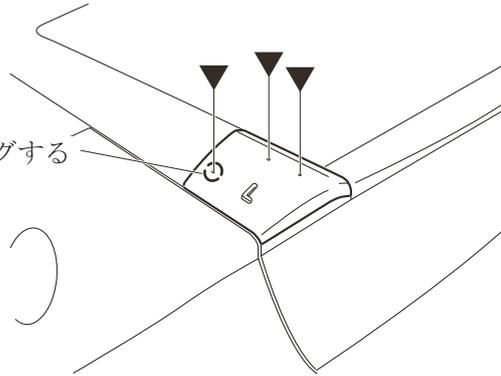


- ⑤テールゲートに穴あけ治具を乗せ、テープで動かないように固定する。3箇所の穴位置を水性ペンでマーキングし、前方の円形カットラインの内径基準にて、水性ペンで穴径をマーキングする。(次工程でこの径まで穴あけを行なうこと。)



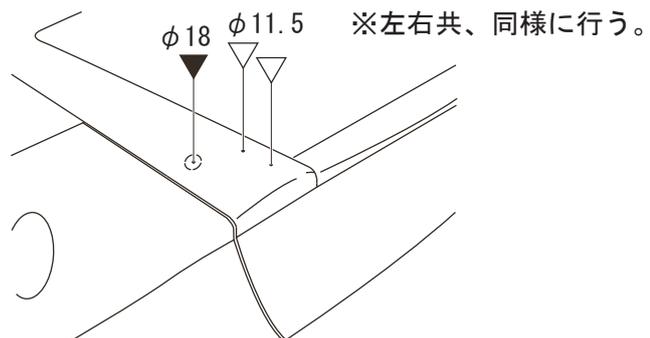
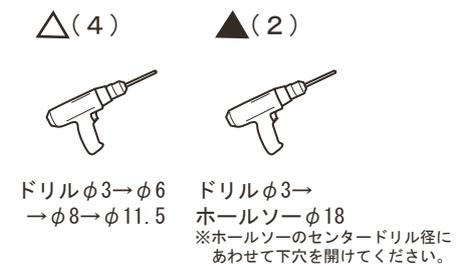
円形にマーキングする

※左右共、同様に行う。



- ⑥穴あけ治具を取り外し、マーキング位置にセンターポンチで打刻しドリルでφ3の穴を開けた後、後ろ側2箇所をφ11.5、前1箇所をφ18の穴を開ける。
穴あけ後、カット面にタッチアップペイントする。
※穴はパネルに直角に空けること。
※ホールソーの種類によってはφ18のホールソーが使えない可能性がある。
その場合は、前工程でマーキングした穴径までリューター等で穴を拡大すること。

《注意》切り粉等を払い落とす等で、車両にオープンステイが取り付けいた状態で、テールゲートの急激な連続開閉を行わないで下さい。
(テールゲート及びオープンステイが破損する場合があります。)



⑦後ろ側2箇所の穴にシーラー大 Aを貼り付け、ハンドナッターでジャックナット Bを取り付けて、シーラー小 Cを貼り付ける。

A(4)



シーラー大

B(4)



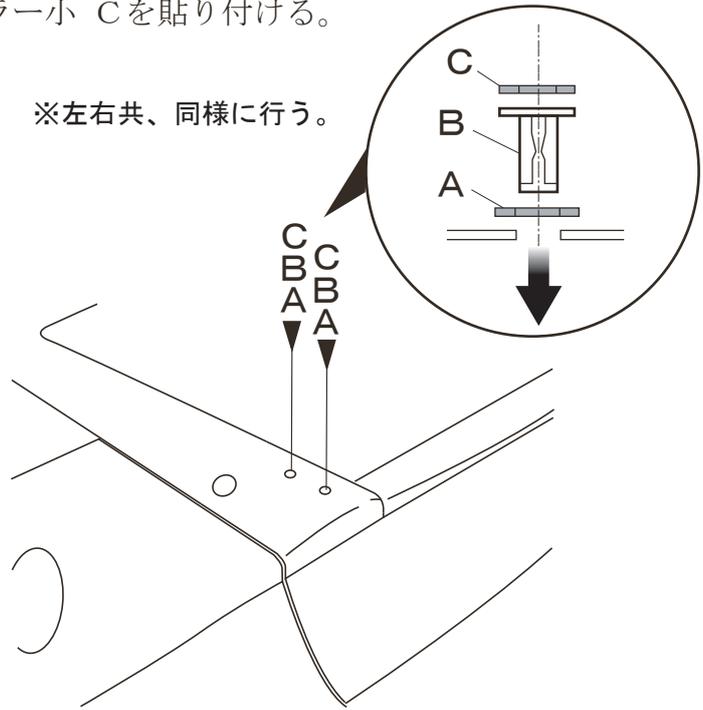
ジャックナット

C(4)



シーラー小

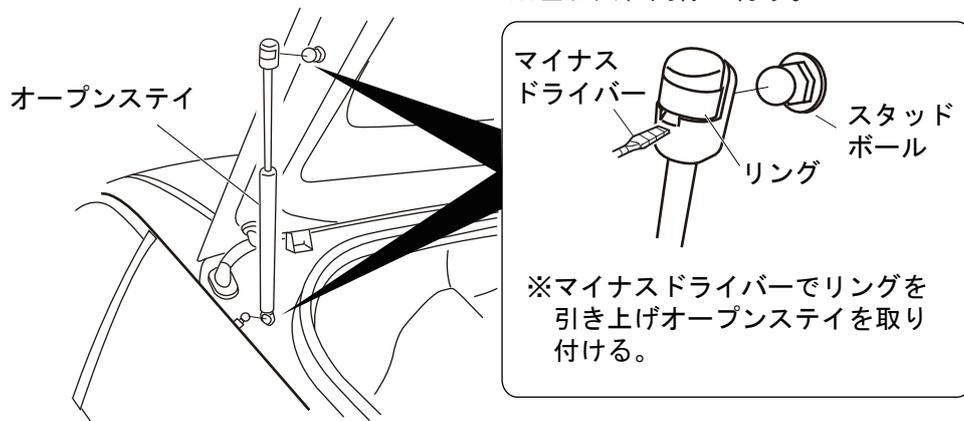
※左右共、同様に行う。



⑧同梱のオープステイ R/L を取り付ける。

- 《注意》
- ・必ずテールゲートが落下しないように支えて、作業すること。
 - ・傷つき防止のため、マイナスドライバーにマスキングテープを巻きつけること。
 - ・オープステイに R/L の表記があるので、左右の取り付け位置に注意する。
 - ・オープステイの上下方向の向きに注意する。

※左右共、同様に行う。

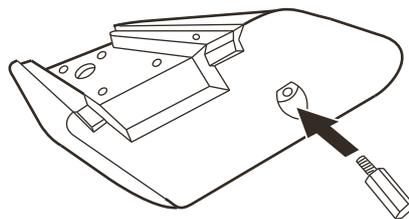


※マイナスドライバーでリングを引き上げオープステイを取り付ける。

II. ウィング スポイラーの取付

- 《注意》・ウィング スポイラーおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
・作業は左右同様にを行うこと。

① ウィング ベースにスペーサーを取り付ける。



スペーサー
締付けトルク 9.8 Nm ($1 \text{ kgf} \cdot \text{m}$)

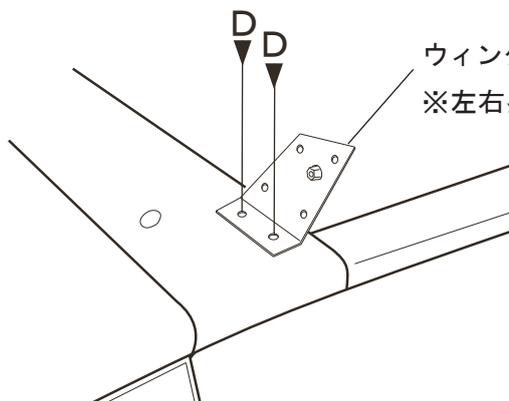
※左右共、同様に行う。

② ジャックナットにウィング ベース ステイをワッシャーボルト D で仮付けする。

D (4)



ワッシャーボルト
 $M6 \times 15$



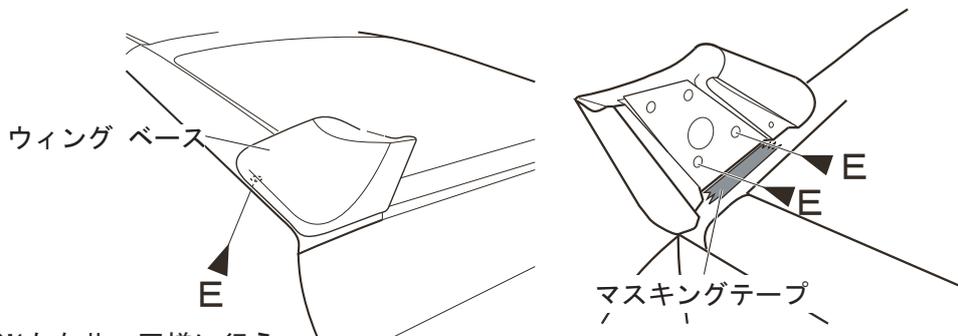
ウィング ベース ステイ
※左右共、同様に行う。

③ ウィング ベース ステイ及びテールゲートにウィング ベースをワッシャーボルト E で仮付けし、ウィング ベース ステイの位置をマスキングテープでマーキングする。

E (6)



ワッシャーボルト
 $M6 \times 15$

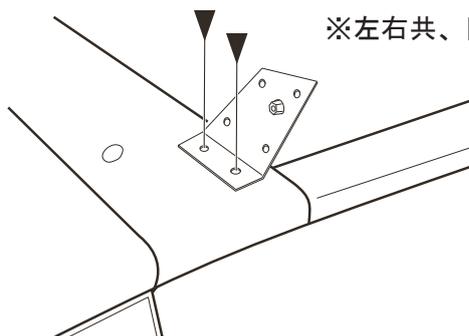


※左右共、同様に行う。

④ ウィング ベースを一旦取り外し、ウィング ベース ステイを本締めする。
取付後、マスキングテープを剥がす。

本締めトルク $4.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ ($0.44 \text{ kgf} \cdot \text{m}$)

※左右共、同様に行う。

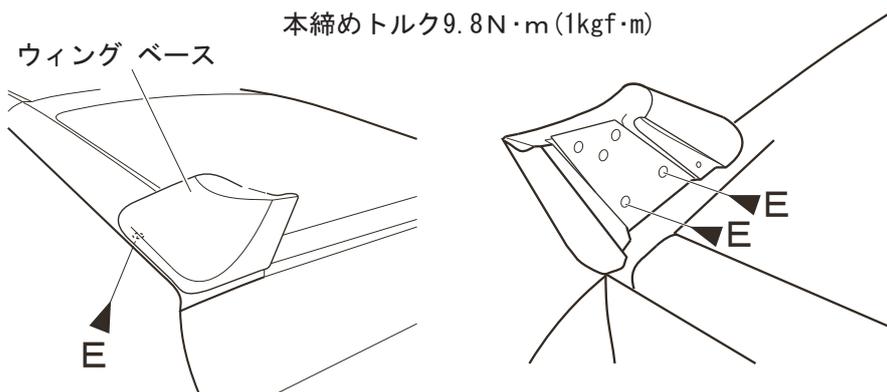


⑤ ウィング ベース ステイ及びテールゲートに、ウィング ベースを取り付ける。

E (6)



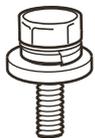
ワッシャーボルト
M6×15



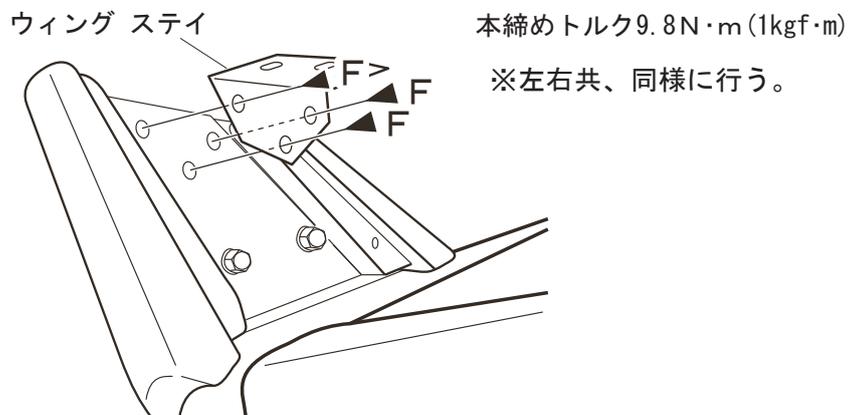
※左右共、同様に行う。

⑥ ウィング ベース ASSY に、ウィング ステイを取り付ける。

F (6)



ワッシャーボルト
M6×15



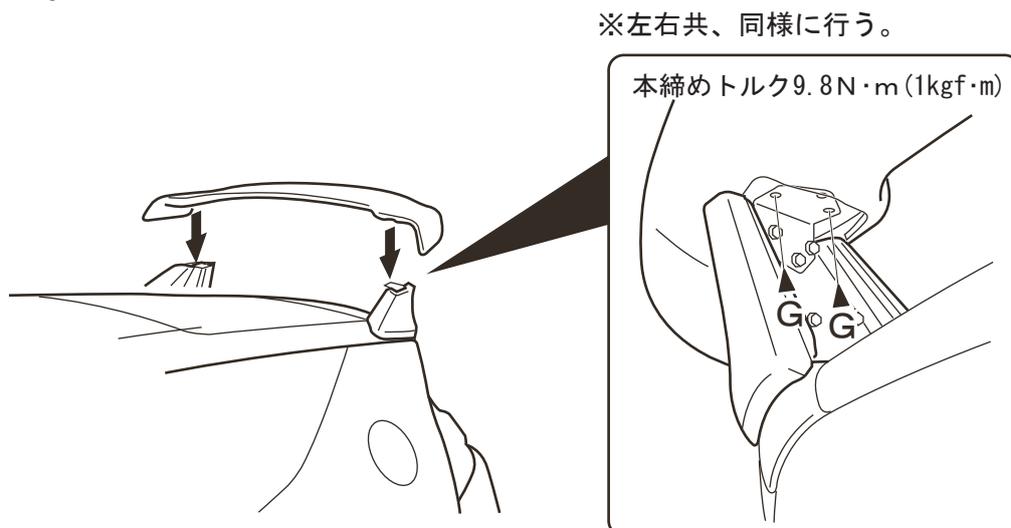
※左右共、同様に行う。

⑦ ウィングをウィング ベース ASSY に乗せ、ワッシャーボルト G を使って
ウイングを固定する。

G (4)



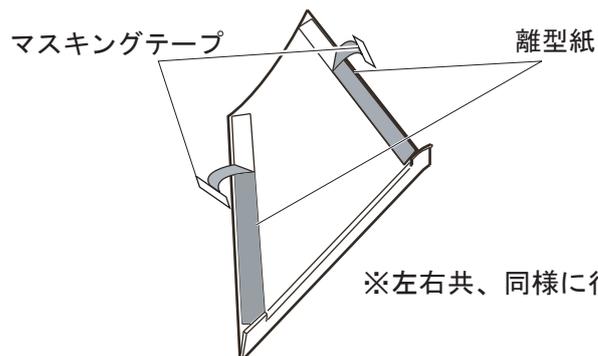
ワッシャーボルト
M6×15



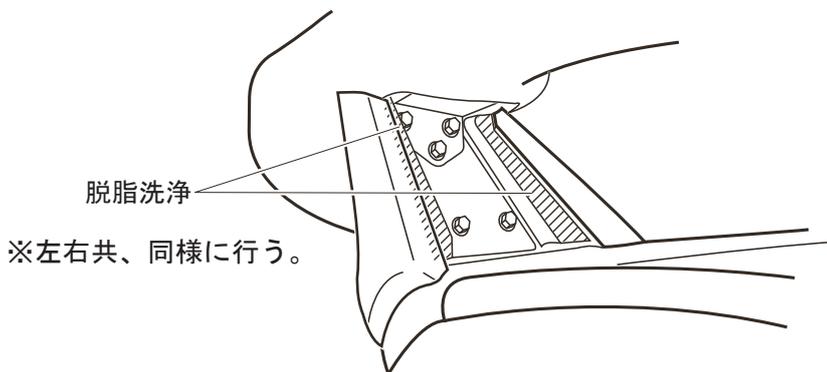
※左右共、同様に行う。

⑧ 各部ボルトの締め付けが完全か確認する。(各部の本締めトルク参照)

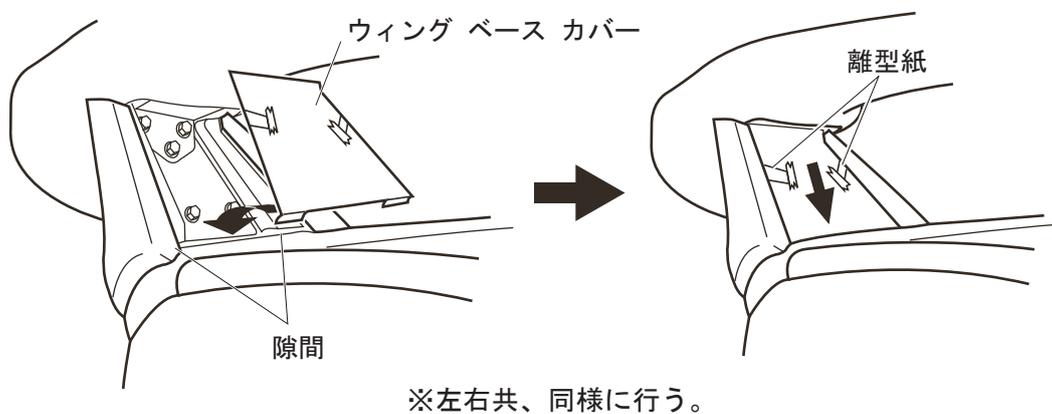
⑨ ウィング ベースカバーの離型紙を50 mmほど剥がし、表に折り返してマスキングテープで固定する。



⑩ ウィング ベースの斜線部を脱脂洗浄する。



⑪ ウィング ベース下部の隙間に、ウィング ベース カバーの爪を差し込み取り付け、離型紙を矢印の方向に剥がし圧着させる。

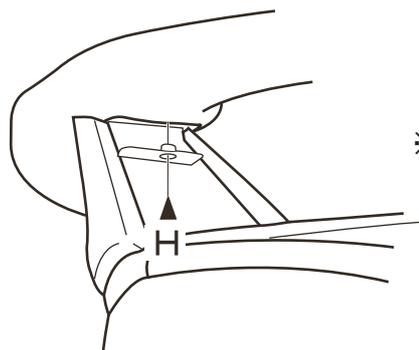


⑫ ウィングにウィング カバーを取り付ける。

H (2)



トラスボルト
M6 × 8



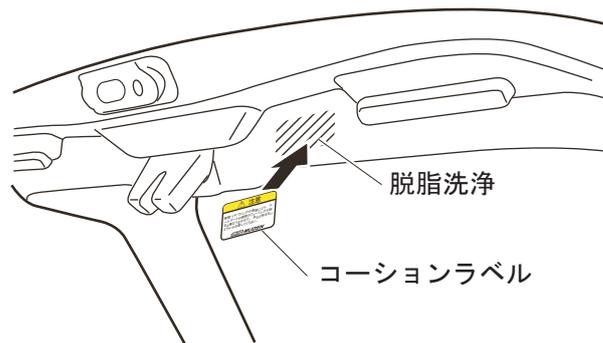
⑬テールゲートの良く見える位置(下図位置推奨) にコーションラベルを貼り付ける。
このとき、貼り付け面を脱脂洗浄する。

⚠ 注意

無限リヤウイングの装着により、テールゲートの開閉のフィーリングが純正と異なりますので、手など挟まないよう十分注意してください。

MUGEN

コーションラベル



⑭各部の取り付けが完全か確認する。